

介護講座のご案内

宮城県介護研修センターでは県民の皆さまや医療福祉従事者の方々を対象に、介護講座を開催しています。

経験が少なく実践での不安をお持ちの方の知識・技術の積み上げ、新人教育等職場外研修の機会として、ぜひご活用ください。

また、スキルアップを目的とした講座もありますので、経験をお持ちの方々もご参加いただけます。

オンライン開催の講座もございますので、御都合に合わせてご参加できます。

皆さまからのお申込み、ご参加をお待ちしております。

受講料
無料



A:介護の基礎

- ・講義を通して医療・福祉に関する基礎的な知識を学び、理解を深めます



B:介護の技術

- ・食事・入浴・排泄・乗リ移リ等の基本的な介助方法について、実技を交えた講座です



C:障害の理解

- ・障害者や高齢者に関する疾患や障害の特徴などの理解を深め、その支援について学びます



D:介護現場で必要な知識

- ・安全に介護を行うための対策・対応について学びます



E:医療福祉従事者のスキルアップ

- ・スキルアップを目指す、介護経のある方やさらに知識を得たい方向け講座です

令和7年度 介護講座テーマ（全23回）

※各講座によって時間・定員・開催方法が違いますのでご確認ください。

5月

日 時	テーマ	講師	定員	
5月30日(金) 14時～16時	B 車椅子の使い方と移乗方法 車椅子の種類や構造の特徴と基本的な介助のポイントをお伝えします。後半は、移乗機器（リフトなど）を使って安全な移乗（乗り移り）方法を体験します。	宮城県社会福祉協議会 宮城県介護研修センター 理学療法士 廣島 志保	30	

6月

日 時	テーマ	講師	定員	
6月2日(月)～ 10日(火) 14時～16時 配信《土日を除く》	A 介護保険の制度（オンライン） 介護の基礎知識の一つである、介護保険の仕組みや最新の動向、ケアプランの目的・役割を学び、変化する介護現場で柔軟に対応する力を養いましょう。	有限会社 福寿 ご長寿くらぶ小牛田 管理者・ 理学療法士 尾形 文克 氏	60	<ポイント> 御都合に合わせた日にち、 複数人での受講が可能となります 
6月11日(水) 14時～16時	B 介助の基本(起居動作) 寝返り、起き上がり、立ち上がりなどの基本動作の介助方法を学びます。障害特性と動きに合わせた心地よい介護、介助の負担軽減を目指しましょう。	宮城県社会福祉協議会 障害者支援施設 宮城県船形の郷 リハビリテーション支援部	30	<受講生の声> 見落としや自己流になってしま うことがあるため、改めて 学び自信につながりました
6月17日(火) 13時～16時	D 身体拘束・虐待防止 高齢者・障害者支援において、気づかないうちに起こり得る身体拘束や虐待。その背景を知ることから対応策に繋がります。事例を通して支援の振返りをしてみませんか。	一般社団法人宮城県社会福祉士会 宮城県障害者権利擁護センター 宮城県障害者差別相談センター 所長 鈴木 みゆき 氏	50	<おすすめ>  職場内研修に参考にしてい ただきたい内容です
6月27日(金) 13時30分～16時	A 日常の健康管理 日々のケアの中で健康状態に関心を持ち、「いつもと違う」という「気づき」が次の手だてに役立ちます。日常の観察ポイント、バイタルサインの意味などについて学びます。	医療法人金上仁友会 金上病院 看護部長 杉原 悦子 氏	50	<ポイント> 入浴や食事などの日常生活 の場面で、役立つスキルが 満載です

7月

日 時	テーマ	講師	定員	
7月1日(火) 10時～11時30分	C 認知症の医学知識 早期診断と治療によって、生活機能の維持・BPSDのコントロール・介護負担の軽減が可能になります。医学診断と、よく服用される薬の効用と副作用について学びます。	医療法人朋心会 旭山病院 理事長 近藤 等 氏	50	<おすすめ>  毎年好評いただいている、認 知症専門医師による講義で す
7月7日(月)～ 15日(火) 14時～16時 配信《土日を除く》	A 障害福祉の制度（オンライン） 制度の全体概要を理解することで、介護保険と併用する方にも対応しやすくなります。制度の位置づけをはじめ、サービス利用の流れ、個別支援計画の役割を学びます。	一般社団法人宮城・仙台障害者 相談支援従事者協会 代表理事・主任専門相談員 福地 慎治 氏	60	
7月17日(木) 13時30分～16時	D 支援記録の目的とポイント スタッフ間での情報共有するためのツールであり、日々の状況変化にも気づき、支援方法を分析する資料となる支援記録。効率の良い記載方法を学んでみませんか。	社会福祉法人東松島福祉会 特養 やもと赤井の里 特養 成田の里 特養 せせらぎの里 総括施設長 土井 孝博 氏	50	<受講生の声>  具体例が多く、理解しやすい 内容で、今後の記録作成に 活かしたいです
7月30日(水) 15時～16時30分 ※LIVE配信 (Zoom)	C 中高齢期の発達障害者とその対応（オンライン） 2005年に施行された発達障害者支援法により、認知度が高まり、中高齢期の診断も増えています。介護が必要となり支援する際の配慮点、家族支援について学びます。	こころの総合診療室 Canal 勾当台 心理室長 渡邊 裕美 氏	50	<ポイント> 幼少期を含めた特性を再確 認し、対応について考える講 座です

8月

日 時	テーマ	講師	定員	
8月8日(金) 13時30分～16時	B 摂食・嚥下障害と食事介助 年齢や障害の影響で機能が低下することもあるため、摂食・嚥下障害を理解し、その方に応じた食形態・食事・介助方法の実践とその取り組みの意味を一緒に学びませんか。	医療法人永仁会 永仁会病院 言語聴覚士 村中 輝弥 氏	30	<ポイント> 1年ぶりに復活した本講座では、認知症にフォーカスします
8月28日(木) 14時～16時	D 知っておきたい薬の知識 服薬支援をしている薬の効用について知っていますか。個別性が高くミスが起きやすい支援の一つです。薬の種類・保管方法・副作用・飲み合わせについて学びます。	特定非営利活動法人 宮城県ケアマネジャー協会 理事・ 薬剤師 丹野 佳郎 氏	50	<受講生の声>  薬剤師さんも、利用者様の身近な支援者であり、一緒に行動していきたい

9月

日 時	テーマ	講師	定員	
9月11日(木) 13時30分～15時30分	E インシデントの考え方と対策方法(転倒) 「転倒・転落」に関するインシデント(事故やヒヤリハット)の防止策とその考え方を学びます。インシデントとは何か、レポートを書く意味とその活用についても知みましょう。	公益社団法人 地域医療振興協会 公立黒川病院 理学療法士 村上 克徳 氏	50	<おすすめ> 今年度新しいテーマになりました。よろしくお願いします。
9月19日(金) 13時30分～16時	E 介護現場でのレクリエーションの実践 身体機能の維持や向上、脳の活性化、コミュニケーションの促進などの効果が挙げられるレク活動。個々の身体状況、障害特性を踏まえた提供方法を体験します。	仙台大学 体育学部 健康福祉学科 教授・ キャリアセンター長 高崎 義輝 氏	50	<受講生の声>  楽しくメリハリのある活動ができるよう、一つ一つ丁寧に取り組みたいです
9月25日(木) 13時30分～16時	B 自立に向けた排せつ支援と用具の選定 尿意・便意の評価だけではなく、量や頻度(パターン)のアセスメント方法を学び、個々に合わせた負担の少ないケアの実践に触れてみませんか。	株式会社クララケア・サポート 代表取締役 館 亜美 氏	40	

10月

日 時	テーマ	講師	定員	
10月1日(水) 14時～15時30分	C からだのしくみと整形外科疾患について 身体ケアを行う際に、体がどのように動くのかを知ることが重要です。体のしくみを理解した上で、要介護状態の主な原因となる骨折や関節疾患のことを知り、予防策や対応策を学びましょう。	医療法人葵阪会 ほそごえ整形外科 理事長 細越 琢 氏	50	<おすすめ>  専門医の話を聴いてみたいとのご要望から実現した講座です。
10月7日(火) 13時30分～16時	B 口腔ケアの必要性とポイント 食前の準備運動も含めた適切な口腔ケアは、食生活の改善、誤嚥性肺炎の予防にも繋がります。嚥下運動と口腔等の機能を知り、実際のケア方法を体験しましょう。	一般社団法人大崎市歯科医師会 みちのく歯科診療所 院長 川村 洋 氏	40	
10月16日(木) 13時30分～16時	E 介護者に必要な医療的ケアの知識 胃ろう、経管栄養、吸引、酸素療法、人工呼吸器、膀胱留置カテーテル(フォーレ)などの医療的ケアがどのようなものかを知り、介護を行う際の配慮点などを学びます。	公益社団法人宮城県看護協会 青葉訪問看護ステーション 所長 看護師 前田 香苗 氏	50	<ポイント>  介護職員の役割、多職種との連携についてもお話しいたします。

受講生の皆さまにお願い

- 研修にお越しの際には、上履きをご持参ください。
- 実技を伴う講座は、動きやすい服装でご参加願います。
- 講座の日程変更や事前課題がある講座は、ホームページ上に掲載しますので適宜ご確認ください。
- やむを得ず研修当日欠席する場合には、センターまでご連絡願います。

11月

日 時	テーマ	講師	定員	
11月7日(金) 13時30分～16時	A 皮膚の管理と褥瘡予防 皮膚のトラブルは褥瘡だけではなく、加齢による乾燥や伸縮性の低下が生じ、裂傷や皮膚炎のリスクも高まります。ケアの重要性を知り、褥瘡予防の実践について学びます。	公益社団法人宮城県看護協会 栗原訪問看護ステーション 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 大内 淑子 氏	50	<受講生の声> 😊 すぐに取り組める身近な事例だったので、さっそく実践したい。
11月12日(水) 10時～12時30分	E 介護現場でのアセスメントと個別援助(支援)計画 ケアプランに沿ってサービス提供を行うために、自立支援の考え方を踏まえたアセスメントが必要です。また、個別性・多様性のある援助計画につなげるためのノウハウを学びます。	仙台大学 体育学部 健康福祉学科 准教授 介護福祉士 後藤 満枝 氏	50	
11月12日(水) 14時～16時	E 個別援助(支援)計画の点検 グループワーク中心の講座です。実際の個別援助計画のサンプルを持ち寄り、グループ内で共有し、計画の適切性や改善点を多角的な視点で振り返りましょう。		30	<おすすめ> 👍 午前、午後と連続しての参加も可能です。
11月26日(水) 13時30分～16時	B 入浴の介助 入浴は体の清潔保持、心理的に安らぐ時間であると同時に、全身状態を把握する機会ともなります。浴室での入浴介助の際のケアのポイントを学びましょう。	アサヒサンクリーン株式会社 東北支店 訪問入浴・通所介護 安全管理部 教育指導課長 遠藤 清美 氏	30	

12月

日 時	テーマ	講師	定員	
12月5日(金) 14時～16時 ※LIVE配信 (Zoom)	C 行動障害の理解と支援 行動障害のある方たちが、安心して豊かな生活を送ることが出来るよう、行動特性を理解し、船形の郷での取組を通じて支援スキルを学びます。	宮城県社会福祉協議会 宮城県船形の郷 生活支援第四部 課長 阿部 勝美 氏	50	<ポイント> 船形の郷での取組を紹介いたします。 
12月11日(木) 13時30分～16時	B 食事介助に必要なポジショニング・シーティング 食事中の姿勢により、安全性や快適性にどのような影響があるのかを学びます。また、誤嚥リスクの軽減、食事を楽しむための具体的な方法を実技を交えて学びを深めます。	東北福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科 准教授 浮田 徳樹 氏	30	<ポイント> 食事にスポットを当てた、新講座となります。

各講座のお申し込み方法が変更となります！！

お申込みの前にご確認ください

- 申込は各月毎、概ね開催月の2ヶ月前にホームページに掲載いたします。
- 当センターホームページの介護講座にあります、Googleフォームにてお申し込みください。
- 定員となり次第、先着順で締め切らせていただきます。当センターから**受講決定の返信はいたしません**のでご了承願います。
- 受講申込みいただいた個人情報、当センターの運営管理目的のみ利用させていただきます。
- 日程や開催時間に変更になる場合がありますので、ホームページにてご確認ください。

宮城県介護研修センター

〒981-3625 黒川郡大和町吉田字上童子沢21 (障害者支援施設 宮城県船形の郷 管理棟内)

TEL: 022-341-1102 FAX: 022-341-1130

開館時間: 午前9時00分～午後5時00分 休館日: 土日祝日・年末年始

ホームページ <https://fukushi.miyagi-sfk.net/kkc/>

